

13 画用紙だこ



扱う自然事象 風

材料 ハツ切画用紙1枚, 紙1枚, だこ糸

用具 はさみ, 鉛筆, セロハンテープ

つくり方

(1) 画用紙を縦に半分に折る。

(2) 折り目の上から10cmのところに鉛筆で穴をあける。

(3) 表から糸を通して, 裏で結び目をつくってセロハンテープでとめる。

(4) 紙を細く切り, 折り紙の下につける。

遊び方

- ・はじめは3mくらい糸を出し, 風にのせる。たこが揚がってきたら, 糸まきを下に落として, どんどん糸を出す。

- ・たこが落ちてきたら糸を引く。
- ・たこがくるくる回ってしまったら, 糸をどんどん出す。

材料の手に入りやすさ

易

つくりやすさ

普

製作時の工夫

- ・穴をあける位置を変える。
- ・画用紙の大きさを変える。
- ・画用紙の形を変える。

遊び方の工夫

- ・たこを引っ張る強さを変える。
- ・たこを持って走る。
- ・走る速さを変える。
- ・糸の長さを調節する。
- ・友達のたこと1m間隔でつないで, 連だこを飛ばして遊ぶ。

予想される子どもの気付き

- ・糸をつける穴は, 左右の真ん中に結ばないといけないよ。
- ・強い風が吹くと, たこに引っ張られるよ。
- ・たこが風を受けるように, 風に背を向けて立つとよいよ。
- ・たこの揚がる向きと風の向きには関係があるよ。
- ・強い風が吹くと, たこは高く揚がるよ。
- ・風は, たこを上を押し上げようとするよ。
- ・友達の近くでたこを揚げたら, 糸がからまってしまったよ。たこ揚げは, 周りに何もいないところでしないといけないよ。

製作時間の目安 15分

参考文献

- 1) 木村裕一, 『手作りおもちゃのかぐく館 とばしてあそぶ09』, ほるぷ出版, 1995年, pp.30-31
- 2) 前掲書1), pp.22-23
- 3) 前掲書1), p.25